

事業者向け（ヴェルデ明日風Ⅰ）児童発達支援事業所自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか(※障がい者施設基準：1人当たり3㎡)	○			利用児童一人当たり、5.6㎡のスペースを設けている(※参考 障がい者施設基準：1人当たり3㎡)
	2	職員の配置数は適切であるか	○			基準：管理者1・児発管1・支援スタッフ2
	3	生活空間は本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			
	4	生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子供たちの活動に合わせた空間となっているか。	○			
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	7	この自己評価の結果を、ホームページ等で公開しているか	○			今後予定
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメント用紙を使用しているか	○			
	12	児童発達支援計画には児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか				平成30年春よりガイドラインに合わせた計画を作成
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	14	活動プログラムの立案をチームや担当・役割を決めて行っているか	○			
	15	活動プログラムを利用者の特性に合わせ柔軟に工夫しているか	○			
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			
17	各事業所管理者による朝礼記録での情報共有や各事業所の日案における支援の内容や役割分担について確認しているか	○				

	18	適宜、合間の時間や支援終了後に、職員間での打合せやその日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		全スタッフが集まっているわけではない(シフトによる出勤時間の差があるため)が日案を作成し、各スタッフが目を通すようにしている
	19	日々の支援に関して計画に沿った記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	20	個別支援計画に合わせたアセスメント・モニタリングを行い、必要であれば児童発達支援計画の見直しの判断しているか	○			
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に管理者や児発管もしくはその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	22	母子保健や子ども・子育て支援などの関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		○		全利用者ではないが、必要に応じて会議の場など設ける、参加をしている
	23	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園特別支援学校(幼稚部)等の間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		全利用者ではないが、必要に応じて会議の場など設ける、参加をしている
	24	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)等の間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		全利用者ではないが、必要に応じて会議の場など設ける、参加、サポートファイルの活用をしている
	25	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達支援障害センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			
	27	(自立支援)地域協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議へ積極的に参加しているか	○			
	28	連絡帳の活用、個別での対応(電話・送迎時・事業所内相談)など日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか				平成30年春より検討・開始予定
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得				平成30年春より検討・開始予定
	32	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	33	行事の開催、保護者説明会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			
	34	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	35	定期的にコーレ通信を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	36	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○			
	37	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			

	38	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	個人情報の問題、保護者が望んでいない場合もあるので積極的には機会を設けていない	
非常時等の対応	39	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	防犯マニュアルを平成30年春に策定予。その後すべて含めた形で周知	
	40	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
	41	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を把握しているか	○				
	42	虐待を防止するため、職員の研修機会や虐待チェックリストの実施等、適切な対応をしているか	○				
	43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか					平成30年春より検討・開始予定
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づいた保護者の指示に基づいて対応がされているか	○				
	45	各事業所会議時にヒヤリハット事例をあげ、内容の共有・改善策を講じて共有しているか	○				